

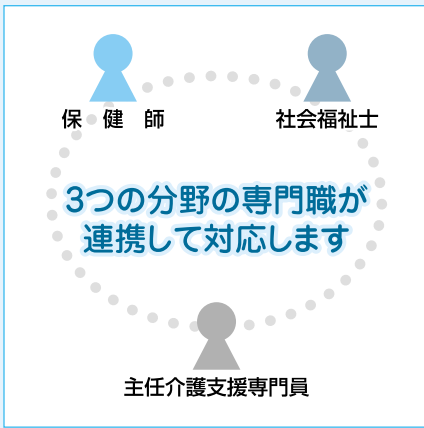
地域包括支援センター

介護保険制度の改正により、平成18年4月1日に「城里町地域包括支援センター」が発足しました。当センターは町に活気あふれる元気な高齢者が増え、いつまでもその人らしい生活が送れるよう支援することを目的として、町直営で設置されました。

地域包括支援センターは「できるだけ介護状態にならない」「介護状態が悪化しない」を目標に、町民の皆さんと一緒に、介護予防に取り組んでいきます。

職員体制

- ・主任介護支援専門員 1名
- ・保健師 1名
- ・社会福祉士 1名



地域包括支援センターの仕事は？

事業は大きく分けて、地域支援事業と介護保険法による業務があります。

■地域支援事業

- 介護予防マネジメント事業
- 包括的・継続的マネジメント事業
- 総合相談・支援事業
- 権利擁護・虐待防止・早期発見

■介護保険法による業務

介護認定で要支援1・2と判定された方の介護予防サービスが適切に提供されるように調整します。

「不明な点は何でも尋ねてください」

できるだけ自立した生活を送りたい方、介護でお悩みのご家族の方、近所のご高齢者のことを相談したい方など、高齢者のことでご相談がある方はお気軽にお尋ねください。

■問合せ

城里町地域包括支援センター
 (常北保健福祉センター内)
 ☎029-288-3111 (代表)
 ☎029-240-6550 (直通)
 ※月曜日・金曜日(祝日、年末年始を除く)の午前8時30分から午後5時30分まで

事業紹介

ふれあいサロン

(介護予防普及啓発事業)

町では、介護予防普及啓発事業として、町社会福祉協議会やボランティアグループと協力しあい、町内各地域で介護予防普及啓発事業「ふれあいサロン」を開催しています。ふれあいサロンとは、地域の65歳以上の高齢者が集まって、おしゃべりをしたり、健康体操やレクリエーション、会食などを行うことで、楽しく介護予防をはかる事業です。

9月15日には、小勝長生会を対象としたふれあいサロンが、七会保健センターで行われました。28人の方が参加し、まずは町保健師による血圧測定と健康相談。さらには、介護予防などについてのミニ健康講話が



行われました。その後、ボランティアによる簡単にできる健康体操や、音楽にあわせたリズム運動などのレクリエーションが行われ、皆さん元気に身体を動かしていました。最後に、ボランティアが用意した混ぜご飯や和え物などを、みんなで食べ、終始楽しくなごやかなムードでした。

小勝長生会長の卜部榮さんは「こういう集まりは、高齢者が外に出て人と話すきっかけとなり、とても良い。皆楽しく笑ってすっきりし、明日からも頑張ろうという気になったと思う。健康体操も、毎日少しずつ続けたい」と話してくれました。